

科目名	日本政治史（遠隔授業）	単位数	2単位	学期	前期
担当教員	中村 起一郎		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-340002	国際学部A：グローバルな課題に批判的な問題意識をもち、国境を超えた個別具体の問題への認識を深める国際教養および研究手法を体得していること			
授業の目的	<p>（全回オンライン授業を行う）</p> <p>私たちの身の回りにはたくさんの「権力」があるが、中でもとびきり強大なのは、国家権力であろう。中央政府のつくる制度や政策は、私たちの生活に非常に大きな影響を与えている。</p> <p>日本において、そのような強大な権力はどのようにして作られるのか。また、私たちはそれをどのように制御し、あるいは関与することができるのか。この講義では、日本の統治のあり方の特徴と課題がどのように変わってきたか（変わっていないか）を、国際比較を踏まえながら歴史的に分析する。現実政治を嘆いて終えるのではなく、広い視野を持って、知るべきこと、考えるべきことに向き合いたい。</p>				
学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の政党政治の発展や挫折の経緯を歴史的条件を踏まえて理解できる。</li> <li>・政策決定過程の複雑さを理解した上で、批判的に検討する視座を身につけられる。</li> </ul>				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	イントロダクション 民主主義ってなに？
第2回	明治維新-幕藩体制はなぜ終わったか
第3回	大日本帝国憲法-戦前日本は天皇独裁国家？

第4回	初期議会の混乱
第5回	政党政治の定着
第6回	政党政治の崩壊
第7回	戦争に向かって-戦前戦後連続論
第8回	敗戦の捉え方-被害と加害
第9回	占領・独立-戦前戦後断絶論
第10回	自民党一党優位体制（1）思想と政策
第11回	自民党一党優位体制（2）派閥政治
第12回	自民党一党優位体制（3）政治と官僚
第13回	自民党一党優位体制（4）国会と野党

第14回	政治主導の時代（1）行財政改革をめぐる政治力学
第15回	政治主導の時代（2）官邸主導の功罪
第16回	期末レポート提出

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間：配布資料や参考文献の予習。
【復習】時間・内容	2時間：資料や参考文献を見直して授業の不明点を理解する。

成績評価	
評価基準・方法	オンラインでの授業となるので、学期末のレポートで評価を行う（原則として100%）。 加点要素として、授業内レポート（コメント）や授業への参加などを評価する。 授業内レポート（コメント）の一部は、授業時にクラス全体で共有する。
フィードバック方法	レポートについて、全体的な講評を行う。

アクティブラーニング	
実施の有無	×
実施内容	
教科書/参考書	教科書は特に指定しない。基本的な事実を確認するために、高校の日本史・世界史の教科書および用語集を頻繁に参照してほしい。その他の参考文献は講義中に適宜紹介する。日本政治史の流れを追うのには、以下の本が参考になる。 北岡伸一『日本政治史増補版』有斐閣、2017年
受講上の留意点等	私語は厳禁。ただし質問は授業中でも授業の前後でも歓迎します。
JABEE	